



新緑薫る多西丘陵都人を招く

自然公園指定の披露

五月下旬関係町村で盛大に挙行

福生、西多摩、多西の三ヶ町村は羽村の堀及び多西丘陵を含む一帯の地域を都立自然公園として都人を招き、地方に親しみを持たせ地方開発の原動力となすべく木崎議連を通じ指定されるよう運動を続けたが、漸く去る三月十二日付東京都告示第百七十三号をもつて、名称を「都立羽村草花丘陵自然公園」とし青梅市、福生町、西多摩村、多西村の各一部の地域、総面積五千三ヘクタールを都立自然公園とするとの指定を告示された。そこで関係市町村当局並議会代表者は去る三月二十三日西多摩村役場にて開会式を行なった。同公園を管理する東京都に協力し諸施設の充実を図り都民の誘致及び郷土産業の開発を目的とするので協力委員会を組織することに決定すると同時に、新緑の五月十日頃を期し同公園指定の披露をかね催し物も盛り沢山に大々的開園記念祝賀式を挙行することに決定し、自下その準備を進めてあるようである。

東秋留校舎

新築工事着工

東秋留小学校の新築工事は工費六

四八万円で五日市馬場組馬場恒

一氏が請負い去る三月十五日着工

○三万一千円、本造一階建一六八坪、六教室

中学校木造一階建一六八坪

四八万円で五日市馬場組馬場恒

一氏が請負い去る三月十五日着工

○三万

